



「渡り鳥観察会」～ふるさと学習講座～

2月23日（土）大成区の太田～長磯地区で「渡り鳥観察会」が行われました。



例年、2～3月にせたな町内で見られる渡り鳥ですが、今回も期待していたオジロフシ数羽やシノリガモ、ウミウなど、数種類の生息を発見することができ、参加した皆さんも満足のいった観察会となりました。

今後も、町内にある様々な自然や教育資源を探る、ふるさと「せたな町」を再発見するための企画を実施していきます

親子熊岩の近くにある駐車場で観察している様子。



「平成24年度せたな町高齢者大学修了式」

2月21日（木）ふれあいプラザで「せたな町高齢者大学修了式」が行われました。

今年度の修了生は、北檜山いきがい学園が70名、大成くおん大学が30名、瀬棚寿大学が13名で合わせて113名となり、各大学の代表者へ修了証書が手渡されました。

式典終了後は、札幌を中心に活躍するヴォーカリスト & パーソナリティのトクナリ氏のトーク&歌謡ショーが行われました。

後半は学生全員と懐かしい歌を歌い、楽しい修了式となりました。



北檜山いきがい学園
修了生代表 佐藤トキさん



大成くおん大学
修了生代表 安田涼子さん



瀬棚寿大学
修了生代表 西村洋子さん

「第18回ミニミニ大運動会」～大成区親子ふれあい推進事業～

大成区親子ふれあい推進事業実行委員会（石原広務実行委員長）主催の「第18回ミニミニ大運動会」が、3月3日（日）大成中学校体育館で行われ、幼児・小中高生・父母・実行委員など関係者を含め約80名が参加しました。

参加者を4チームに分け、公認記録会の3分間なわとびコンテスト・3×3ジャンプ・10人11脚などに挑戦。また、ゴム玉入れやジャンボ風船バレー・スリッパ飛ばしなど、団体・グループ・個人種目を併せ、全11種目に汗を流しました。

昼食ではおなじみのバイキングとお楽しみ抽選会などを行い、大人も子どもも遊びを通して楽しいふれあいのひとときを過ごしました。



団体種目「ジャンボ風船バレー」競技の様子。



親子競技「むぎゅ」。お腹でボールをはさみゴールします。

瀬棚中学校で「民謡鑑賞教室」



尺八に挑戦しましたが、なかなか音が出せませんでした。



三味線の挑戦では、講師の杉本さんとの競演！

日本の暮らしの中から生まれた伝統音楽「民謡」を体験しようと、2月22日（金）、瀬棚中学校で初めての民謡鑑賞教室が行われました。

講師として授業を行ったのは、江差追分全国大会優勝者の道高むつ子さん、尺八が天沼寧さん（今金町）、三味線が杉本雅人さん（八雲町）。民謡の歴史、尺八や三味線の演奏方法を学んだ後、生徒たちは実際の楽器演奏に挑戦しました。

尺八の演奏では、口をいろいろな角度で尺八にあててみますが、なかなか音を出すことができず、その難しさを体感しました。

三味線の演奏では、講師の杉本さんとの競演もあり、大きな拍手で盛り上がりしました。

この後、道高むつさんが唄う北海盆歌に、生徒が合いの手を入れたり、江差追分の楽譜を見ながら民謡の歌い方を教えてもらったりと、「民謡」の魅力を体で感じ取っているようでした。

第41回 水仙まつりロードレース大会 5月12日（日）9時30分～

○小学4年生以下	2 km	○中学生	3 km	○オープン	1km・2km・5km
○小学5・6年生	3 km	○一般	10km		